

科目名称	病態治療論Ⅶ（周産期の経過）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年後期	1	30
担当教員	古谷 公一	授業に関わる 実務経験	☒ 有（医師） ☐ 無	

【1】授業概要

妊娠・分娩・産褥期にある対象および新生児期にある対象の正常・異常な経過を理解し、異常な経過に移行しないための予防や早期発見の方法、異常に移行した場合の援助方法を学ぶ。

【2】学習目標

1. 妊婦・産婦・褥婦および新生児の正常の経過、異常が理解できる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	第1章 第2章 母性の発揮を促す看護	講義
2	第3章 妊娠期における看護(1)	講義
3	第3章 妊娠期における看護(2)	講義
4	第4章 分娩期における看護	講義
5	第5章 第6章 新生児期、産褥期における看護	講義
6	第7章 妊娠の異常と看護(1)	講義
7	第7章 妊娠の異常と看護(2)	講義
8	第7章 妊娠の異常と看護(3)	講義
9	第7章 妊娠の異常と看護(4)	講義
10	第7章 妊娠の異常と看護(5)	講義
11	第7章 分娩の異常と看護(1)	講義
12	第7章 分娩の異常と看護(2)	講義
13	第7章 分娩の異常と看護(3)、新生児の異常と看護(1)	講義
14	第7章 新生児・産褥の異常と看護	講義
15	筆記試験・まとめ	

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、出席状況、受講態度等で総合的に評価する。

【6】教科書

森恵美:系統看護学講座 専門分野 母性看護学概論(第14版) 医学書院 2022

森恵美:系統看護学講座 専門分野 母性看護学各論(第14版) 医学書院 2022

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ